

## 令和6年度 2学年 1学期中間テスト 範囲表

日	時	教科	テスト範囲	アドバイス・持ち物等	提出物
5 月 24 日 (金)	1	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「虹の足」</li> <li>・「春でえむん」</li> <li>・「麗日」</li> <li>・「タオル」</li> <li>・「日本の花火の楽しみ」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元別漢字 P.4 ～P.15</li> <li>・国語便覧P.232</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の音読をしましょう。</li> <li>・ノート、プリント、ワーク等を繰り返し復習しましょう。</li> <li>・漢字とことわざは、覚えるまで繰り返し学習しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語の学習 P.4～11 P.16～22</li> <li>・単元別漢字 P.2～P.15</li> <li>・小テストプリント3枚 (1, 2, 4)</li> <li>・ことわざプリント</li> <li>・ノート</li> <li>・ファイル</li> </ul>
	2	社会	<p>【歴史的分野】 第3章2節: ユーラシアの動きと武士の政治の展開 ◆教科書 p74-87 ◆ワーク歴史1 p32-41</p> <p>【地理的分野】 第2章: 日本の地域的特色と地域区分 ◆教科書p156-182 ◆ワーク地理2 p6-21</p>	教科書・ワークシート・スタディサプリ等を使い、各地域の特色やポイントをつかみましょう。 また、“なぜ・・・”を大切に学習をしましょう。 ワーク等に取り組み、基礎を定着させましょう。	なし ※日頃から、自主的に計画的に学習を進めましょう。
	3	G・S	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1年の復習 (既習の内容から出題します)</li> <li>●Program 1, Program 2 未来の文、接続詞、助動詞</li> <li>○教科書 (p.7 - p. 23)</li> <li>○英語のワーク (p.2 - p. 24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク、ワークシート、スタディ・サプリなどを活用して、ポイントをおさえましょう</li> <li>・音読をして、文字と音を結びつけ、正しい英文に慣れるようにしましょう</li> </ul>	※英語パーフェクトノート (p. 29まで)
	4	理科	<p>○1年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 P228～P255 「音による現象」「力による現象」</li> <li>・問題集は上記の内容に該当する範囲になります。</li> <li>・春休みの課題プリント</li> </ul> <p>○2年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 P142～P161 「物質の成り立ち」</li> <li>・問題集 P60～P63 マナビリアに関する指示も授業内で行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生のときに使った教科書、プリント類、問題集を活用して、しっかり復習をしておきましょう。</li> <li>・問題集の取り組み方                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①専用のノートを各自用意。ノートに書き、○付け、直しまで行う。繰り返していく。</li> <li>②マナビリアで解く。今後、マナビリアで解いたものを提出物として扱っていきます。</li> </ol> </li> </ul>	今回はありません。 予告: 期末テストのときは、ファイルも提出してもらおう予定です。 空欄を埋め、毎時間しっかりとっておきましょう。
	5	数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレテストの問題</li> <li>・1年 教科書 P214～239</li> <li>・2年 教科書 P10～22</li> <li>・2年 ワーク P2～17</li> <li>・小テスト 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前行ったプレテストの問題はできるようにしておきましょう。</li> <li>・1年生の後半のテスト範囲に入らなかった部分もテスト範囲としますので、基礎的なところはしっかりできるようにしておきましょう。</li> <li>・今年度の範囲ですが、授業でやったことはもちろんワークや小テストの間違えた所はできるようにしておきましょう。</li> </ul>	テスト後 ・未来ノート